

平成30年度 家庭科「家庭基礎」SYLLABUS

単位数	単位	学科・学年・学級	普通科 第2学年 特別選抜文系・理系/進学文系・理系クラス
教科書	家庭基礎 今を学び 未来を描き 暮らしをつくる	副教材等	トータル・データ 家庭科ガイドブック 資料+数値式成分表(教育図書)

1. 学習の到達目標

- ① 食に関する知識と技術を総合的に習得する。
- ② 家庭や地域の生活課題を主体的に解決する力を育む。
- ③ 生活の充実向上を計る能力と実践的な態度を身につける。

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前期	4	第4章 食生活 ①食生活を見つめよう	1.食事の持つ機能 2.食文化の継承 3.現代の食生活の課題 4.食料自給率の低下 5.環境について考えよう	・食生活の多様化や環境の変化を知り、食生活と環境の関わりについて科学的に考える。 ・行事食、郷土食、伝統的な加工食品などの食生活の文化とその背景について考える。 ・食の外部化、日本の食料自給率を知り今後の食べ方を考える。 ・五大栄養素とおもな機能、サプリメントや機能性成分を知る。 ・炭水化物の種類(糖質と食物繊維)と過不足による症状 ・炭水化物を多く含む食品 「米」…でんぷん(種類、糊化と老化)、品種、精米、加工品 「小麦」…小麦たんぱく含有量に伴う分類と加工品、グルテン 「芋」…種類と特徴 「砂糖」…種類と調理性	プリント レポート 小テスト 実習記録 実習 ノート 等
	5	②私たちが食べているもの	1.栄養素とは 2.栄養素の働き	・食の外部化、日本の食料自給率を知り今後の食べ方を考える。 ・五大栄養素とおもな機能、サプリメントや機能性成分を知る。 ・炭水化物の種類(糖質と食物繊維)と過不足による症状 ・炭水化物を多く含む食品 「米」…でんぷん(種類、糊化と老化)、品種、精米、加工品 「小麦」…小麦たんぱく含有量に伴う分類と加工品、グルテン 「芋」…種類と特徴 「砂糖」…種類と調理性	
	6	★調理実習① 【2】 脂質	★実習内容の把握、応用 ・脂質の種類(中性脂肪、リン脂質、コレステロール) 脂肪酸の種類と働き ・脂質を多く含む食品(植物油、動物性油、硬化油)	・食の外部化、日本の食料自給率を知り今後の食べ方を考える。 ・五大栄養素とおもな機能、サプリメントや機能性成分を知る。 ・炭水化物の種類(糖質と食物繊維)と過不足による症状 ・炭水化物を多く含む食品 「米」…でんぷん(種類、糊化と老化)、品種、精米、加工品 「小麦」…小麦たんぱく含有量に伴う分類と加工品、グルテン 「芋」…種類と特徴 「砂糖」…種類と調理性	
	7	【3】 たんぱく質	・たんぱく質の構成成分、アミノ酸価、種類、過不足による症状 ・たんぱく質を多く含む食品 魚介類…種類と特徴、加工品/肉類…種類と特徴、部位、加工品 牛乳・乳製品…特徴、加工品/卵類…種類と調理性 豆・豆製品…種類と特徴、加工品		
	9	【4】 無機質 ★調理実習② 【5】 ビタミン	・無機質の種類と特徴 過不足による症状 ・無機質を多く含む食品 ★実習内容の把握、応用 ・ビタミンの種類と特徴 過不足による症状 ・ビタミンを多く含む食品 「淡色野菜、緑黄色野菜、果物」…種類と特徴	プリント レポート 小テスト 実習記録 実習 ノート 等	
	10	3.食品の選択と取り扱い 5.食と暮らしのかかわり	1.食品の選択と保存 2.食品の安全 ★調理実習③ 1.食文化を継承 2.環境に配慮した食生活	・生鮮食品と加工食品(選択方法、保存方法) ・JAS法と食品衛生法、表示 ・加工食品の品質表示 ・遺伝子組み換え食品 ・食品添加物 ・アレルギー ・食中毒の分類と予防法 ・食品の安全と管理 ★実習内容の把握、応用 ・日本の食生活(郷土料理、伝統的加工食品、食マナー) ・世界に広がる日本食 ・食品の選択、調理、食べ方と環境	プリント レポート 小テスト 実習記録 実習 ノート 等
	11	第2章 保育	1.子どもの成長を見つめる ★「さくらんぼ坊や①」視聴 2.子どもの世話をしてみよう ★「さくらんぼ坊や②」視聴 3.子どもを取り巻く環境	・子どもの成長 ・発育と発達 ・コミュニケーションの発達 ★レポート ・親の役割 ・生活習慣 ・子どもの健康と安全 ・遊び ★レポート ・子育ての現状と問題点 ・子どもを支える仕組み	プリント レポート 小テスト 実習記録

後 期	12		★「さくらんぼ坊や③」視聴	・子どもの権利と福祉 ★レポート	実習 ノート 等
	1	第1章 青年期と家族	1.これからの人生に向かって 2.家族って何だろう	・人の一生 ・一生のなかの青年期 ・青年期の自立と共生 ・職業の選択 ・家族の役割 ・家庭の役割 ・社会の中の家族 ・男女でともに家庭を築く ・法律のなかの家族	プリント レポート 小テスト 実習記録 実習 ノート 等
		第3章 高齢期	1.高齢期ってどういう時期 2.高齢化する日本を生きる 3.高齢者を支える	・高齢期の心身の特徴 ・高齢者の健康、生活 ・人口の高齢化は何故起こる ・超高齢化社会の課題 ・介護保険制度とは ・公的年金制度とは	
	2	第7章 消費生活・環境	1.何をどうやって買う？ 2.かしこい消費者になろう 3.暮らしと経済の関わり 4.環境について考えよう	・私たちの消費生活 ・生活情報の活用 ・契約で成り立つ消費生活 ・消費者問題の現状と課題 ・消費者信用の仕組み ・消費者の権利と責任 ・経済から見た暮らし ・家計の仕組み ・家計を計画的に管理 ・私たちの生活と環境 ・低炭素な社会をめざす	
3	第5章 衣生活	1.なぜ服を着る 2.私たちが着ているもの 3.衣服の管理 ★被服実習	・保健衛生上の機能、社会生活上の機能 ・衣服材料 ・衣服の手入れ ★基礎縫い		
		第6章 住生活	1.私たちが暮らす場所 2.安心・安全な暮らし	・住まいの役割と空間構成 ・安全に、快適に暮らす	

### 3. 評価の観点

関心・意欲・態度	家族の一員としての自覚を持ち、家庭生活に関心を持つ。 各分野において、これまでの経緯を理解し、文化の伝承を心がけ、意欲的に知識や技術の習得に努める
思考・判断	自身の生活を見直し、よりよい家庭生活のために問題点を考える。 習得に努めながら得た課題を、より豊かな生活を目指してさらに追求する。
技能・表現	生活に必要な、基礎的手法や技術の習得に努める。
知識・理解	家庭生活に関わる各分野において、基本的な知識を身につけている。

### 4. 評価法

関心・意欲・態度…ノート、プリント、レポート等の提出物	授業へ意欲的に参加しているか等
思考・判断	…生活を振り返り得た課題に対し、改善するために学習内容を活用し、予想や考察、反省をすることが出来たか。
技能・表現	…実習での基礎的技術の習得
知識・理解	…定期考査へ向け、学習に取り組み、内容を理解できたか。

### 5. 担当者からのメッセージ

日々変化する家族家庭に関わる話題を取り入れながら進めていきます。状況に応じ内容を変更する場合があります。 実生活に活用できるよう、自分の生活に置き換えて興味関心を持ち臨んで下さい。教科書で学ぶ内容も大切ですが、皆さんの持ち合わせている知識を共有することで、より興味深く学ぶことができるはず。心身ともに豊かな生活ができるよう、ともに楽しく学びましょう。
--

平成30年度 家庭科「家庭総合」SYLLABUS

単位数	単位	学科・学年・学級	普通科 第2学年 進学文理系クラス、スポーツクラス
教科書	家庭総合 今を学び 未来を描き 暮らしをつくる	副教材等	トータル・データ 家庭科ガイドブック 資料+成分表(教育図書)

1. 学習の到達目標

- ① 家庭生活に関わる知識と技術を総合的に習得する。
- ② 家庭や地域の生活課題を主体的に解決する力を育む。
- ③ 生活の充実向上を計る能力と実践的な態度を身につける。

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前 期	4	第6章 衣生活	1.衣服の機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健衛生上の機能(起源、不感蒸泄、衣服気候)</li> <li>・社会生活上の機能(TPO、流行)</li> </ul>	プリント レポート 小テスト 実習記録 実習 ノート 等
	5		2.衣服を入手しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の購入と選択(衣服計画、各種表示、試着)</li> <li>・衣服の材料(繊維の性質、紡績、織物、編物、不織布、衣服の性能、繊維の燃焼性)</li> <li>・衣服の構成(立体、平面、動作による体表の伸び率)</li> </ul>	
	6	★被服実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>★基礎縫いを取り入れた作品作り</li> <li>ボタン付、スナップボタン付、</li> <li>手縫いの基礎(返し縫い、玉結び玉留め、まつり縫い)</li> <li>ミシン縫いの基礎(直線縫い、曲線縫い、針と糸の関係、返し縫い)</li> <li>道具を知る(ルレット、チャコペーパー、リッパーなど)</li> </ul>		
	7	4.衣服を管理しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の手入れ(洗濯の種類と流れ、界面活性剤、補助剤)</li> <li>・衣服の保管(かび、乾燥剤、虫害、防虫剤)</li> <li>・衣服と環境(ファストファッションの現状、輸入浸透度、リサイクル等)</li> </ul>		
後	9	第2章 保育	1.子どもの成長を見つめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長(妊娠から出産まで、新生児の特徴) ・発育と発達</li> <li>・コミュニケーションの発達(社会性、言葉等)</li> </ul>	プリント レポート 小テスト 実習記録 実習 ノート 等
			「さくらんぼ坊や①」視聴 2.子どもの世話をしてみよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>★レポート</li> <li>・親の役割 ・生活習慣(基本的、社会的) ・遊び</li> <li>・子どもの健康と安全(アレルギー疾患、予防接種、健診、SIDS)</li> </ul>	
		「さくらんぼ坊や②」視聴 3.子どもを取り巻く環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>★レポート</li> <li>・子育ての現状と問題点(少子化、出生率の低下、虐待) ・子どもを支える仕組み</li> <li>・子どもを支える仕組み(様々な保育サービス、妊娠出産育児を支える法律)</li> <li>・子どもの権利と福祉(児童福祉法、児童憲章、子どもの権利条約)</li> </ul>		
	10		「さくらんぼ坊や③」視聴 ★おもちゃ製作実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>★レポート</li> <li>★幼児の成長発達に合わせ、安全性も配慮する</li> </ul>	プリント レポート 実習記録 実習 ノート 等
	11	第7章 住生活	★保育園ふれあい体験(希望者) ★幼児のおやつ実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>★事前学習 ・レポート</li> <li>★幼児の成長発達に合わせ、栄養や食べやすさを考慮する</li> </ul>	プリント レポート 小テスト 実習記録 体験 実習 ノート 等
	12		1.人と住まい 2.住まいの空間と構成 3.住まいと安全 4.住まいと社会 5.住まいと環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの役割</li> <li>・空間を知る ・快適に暮らす(日照、採光、換気、通風、騒音)</li> <li>・住まいの移り変わり</li> <li>・安全に暮らす(自然災害、火災、家庭内事故) ・犯罪予防</li> <li>・住まいの今 ・さまざまつながり</li> <li>・文化と住生活 ・日本の住まい ・住居の維持と管理</li> </ul>	

期	1	第1章 青年期と家族	1.これからの人生に向かって 2.家族って何だろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年期での発達課題(アイデンティティ、5つの自立、価値観の確立)</li> <li>・青年期の自立と共生</li> <li>・職業の選択</li> <li>・家族の役割</li> <li>・家庭の機能</li> <li>・社会の中の家族</li> <li>・男女とともに家庭を築く(男女雇用機会均等法、女子差別撤廃条約、ジェンダーフリー等)</li> <li>・法律のなかの家族(憲法、民法、民法改正、婚姻条件、親権、扶養、相続)</li> </ul>	プリント レポート 小テスト ノート 等
		第3章 高齢期	1.超高齢社会を知る 3.高齢期の生活を支える仕組みは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢期の心身の特徴(老化、結晶性知能、流動性知能)</li> <li>・高齢者の健康、生活(廃用症候群、健康寿命、認知症、生計の維持)</li> <li>・超高齢化社会の課題(老老介護、社会的孤立)</li> <li>・介護保険制度とは(ケアマネージャー、ケアプラン)</li> <li>・公的年金制度とは</li> <li>・成年後見制度</li> <li>・高齢者虐待防止法</li> <li>・私たちの消費生活(消費者としての自覚)</li> <li>・生活情報の活用</li> <li>・契約で成り立つ消費生活</li> <li>・消費者問題の現状と課題(悪質商法、クーリングオフ、消費、国民生活センター)</li> <li>・消費者信用の仕組み(支払い方法、三者間契約)</li> <li>・消費者の権利と責任</li> <li>・消費者の権利と責任(4つの権利、8つの権利、5つの責任、消費者基本法)</li> <li>・経済から見た暮らし</li> <li>・家計の仕組み(収入と支出)</li> <li>・家計を計画的に管理</li> <li>・私たちの生活と環境(フェアトレード)</li> <li>・低炭素な社会をめざす</li> </ul>	
	2	第7章 消費生活・環境	1.何をどうやって買う？ 2.自立した消費者とは？ 3.暮らしを社会につなげる		

### 3. 評価の観点

関心・意欲・態度	家族の一員としての自覚を持ち、家庭生活に関心を持つ。 各分野において、これまでの経緯を理解し、文化の伝承を心がけ、意欲的に知識や技術の習得に努める
思考・判断	自身の生活を見直し、よりよい家庭生活のために問題点を考える。 習得に努めながら得た課題を、より豊かな生活を目指してさらに追求する。
技能・表現	生活に必要な、基礎的手法や技術の習得に努める。
知識・理解	家庭生活に関わる各分野において、基本的な知識を身につけている。

### 4. 評価法

関心・意欲・態度…	ノート、プリント、レポート等の提出物 授業へ意欲的に参加しているか等
思考・判断	…実習において、課題に沿って工夫しているか
技能・表現	…実習での基礎的技術の習得
知識・理解	…学習内容に合わせた定期考査への取り組み、理解度で評価する

### 5. 担当者からのメッセージ

日々変化する家族家庭に関わる話題を取り入れながら進めていきます。状況に応じ内容を変更する場合があります。  
実生活に活用できるよう、自分の生活に置き換えて興味関心を持ち臨んで下さい。教科書で学ぶ内容も大切ですが、皆さんの持ち合わせている知識を共有することで、より興味深く学ぶことができるはず。心身ともに豊かな生活ができるよう、ともに楽しく学びましょう。